

IoT 事業への取り組みを加速。
2017 年「IoT ゲートウェイボックス」の市場投入を目指す。

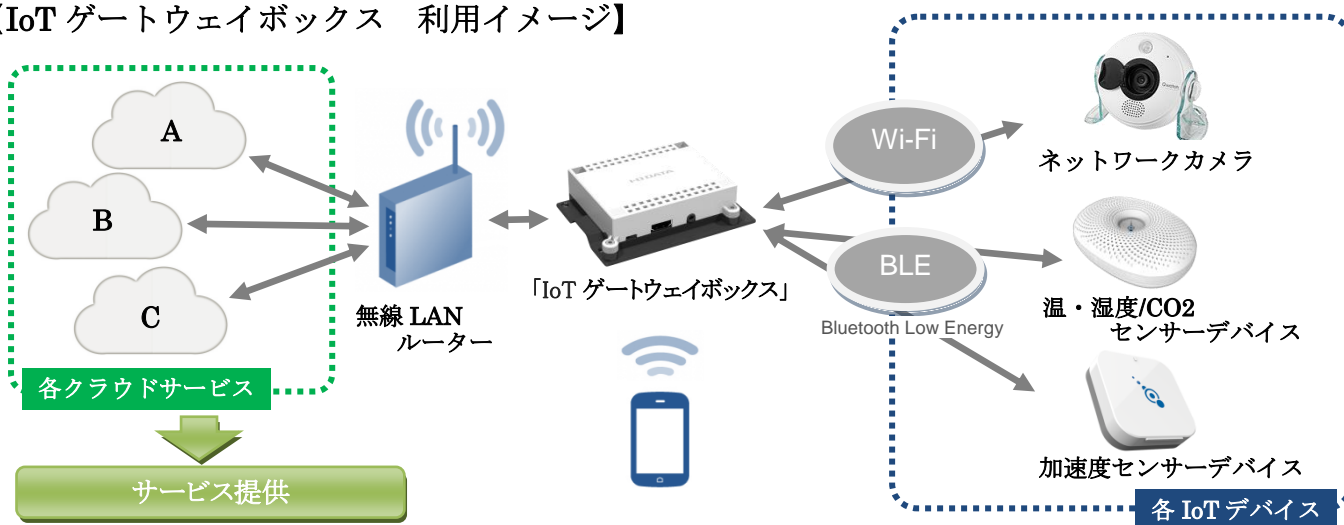
株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役社長 細野昭雄、以下、アイ・オー・データ)は、株式会社sMedio(本社:東京都港区、代表取締役社長 田中俊輔、以下、sMedio)のソフトウェア技術協力のもと、「IoTゲートウェイボックス」を開発し、2017年の市場投入を目指すことを発表します。

現在多くの業界・業種において、IoTを活用した新しいビジネスモデルを模索する動きが活発になっています。今後センサーなどを搭載したIoTデバイスが増加し、またそれらを管理するためのクラウドデータも同様に膨大となり、IoTビジネスは急速に発展することが予想されます。一方で、現在はIoTの様々な規格や機器・サービス間のデータの受け渡しにおいて複数の規格が存在している勃興期特有の状況となっています。

今回開発する「IoT ゲートウェイボックス」は、ネットワークカメラやセンサーデバイスなど、様々な無線通信規格に準拠した IP 系、非 IP 系の入出力機器を束ね、各クラウドサービスへのデータ出力を司るマルチタイプのボックスです。1つのボックスで複数の規格に対応することにより、各社の IoT ソリューションの迅速な発展を促します。

アイ・オー・データは、「IoTゲートウェイボックス」を皮切りに、IoT事業への取り組みを加速いたします。様々なパートナー様との連携により、ユーザの利便性を高める各種サービスや開発プラットフォームを提供してまいります。

【IoT ゲートウェイボックス 利用イメージ】



なお本商品は、2016年10月26日(水)から10月28日(金)に千葉・幕張メッセにて開催されるイベント「IoT/M2M展 秋」のsMedioのブースにおいて参考展示させていただきます。

「IoT/M2M展 秋」 : <http://www.m2m-expo.jp/>

※ 本リリースに記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

株式会社アイ・オー・データ機器
事業戦略本部 販売促進部 販売促進課
担当:納富(のうとみ)
TEL:090-4323-5016
ホームページ: <http://www.iodata.jp/>

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長:細野 昭雄
本社:石川県金沢市
資本金:35 億 8,807 万円
(東京証券取引所 第一部、証券コード:6916)